

卒業おめでとうございます

—新しい世界への出発—



発行所 1-1-1 学校部
 金沢市立工業高等学校
 電話 (267) 3101 (代)

祝卒業 記念号

卒業生に インタビュー

三月三日、三年生が卒業を迎える。新型コロナウイルスの影響を受けながら、様々な困難を乗り越えて新しい道に進む三年生。その三年生から、一、二年生に向けて進学・進路のアドバイスや、試験の感想などをもらった。

質問項目

1. なぜその就職・進学先を選んだのですか？
2. 試験の感想を教えてください。
3. どんな自己PRをしましたか？
4. 高校生活はどんな3年間でしたか？
5. 社会人の心構え、または進学した後に目指すものを教えてください。
6. 後輩に一言お願いします。

民間企業 就職



トヨタ自動車株式会社 2組 音隆 隆

1. 私は昔から車が好きで、この先も自動車と関わっていきたいと思い、世界で活躍するトヨタ自動車を選びました。

2. 面接試験が今年度は形式が違っていたので、直前に知りました。日々の練習を思い出し平常心で臨めたのでよかったです。

3. 私は高校生活で自ら行動を起し、多くの資格を取得できました。このことから、積極性と行動力をアピールしました。

4. 部活動を頑張り、部活動が終った後は、すぐに就職試験に向けての毎日だったので、とても忙しいように感じました。あと



株式会社石川トヨベツトカローラ 2組 福島 空

1. 小さい頃から自動車に触れることが多く、構造や仕組みについて興味があったので、自動車整備士の仕事に就きたいと思いました。

2. 筆記は過去に出てきた問題を勉強すれば大丈夫でした。面接は緊張しましたが、自分の伝えたいことをしっかりと伝えました。

3. 部活動を通して身につけた継続する力を、自己PRしました。

4. 日々の授業、資格取得、部活動と充実した毎日を送ることができました。クラスメイトや部活動の仲間、先生方の支えがあったからだと感じています。

5. これからは様々な年齢や立場の人と仕事をしていくことになるために、相手のことを考えながら仕事をしたいです。

6. 何か一つでも打ち込めることを見つけたら、かけがえない高い学校生活を送れるように頑張ります。



株式会社NTTフィールドテクノ 電気科 大野 恵

1. 通信という人々の生活に欠かせないインフラを整える仕事に携わることができるからです。また通信インフラを守ることで、人々の生活や地域産業に貢献できると考え、この会社を志望しました。

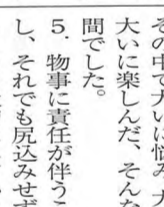
2. 対面の面接はなくオンライン面接でした。不安でしたが、担当の方が優しく対応してくださり、落ち着いて面接に臨むことができました。

3. 相手を第一に考えて行動できることを話しました。自分が頑張ったことを伝えるために学校生活で取り組んだことを振り返ることが大切だと感じました。

4. 日々の授業、資格取得、部活動と充実した毎日を送ることができました。クラスメイトや部活動の仲間、先生方の支えがあったからだと感じています。

5. これからは様々な年齢や立場の人と仕事をしていくことになるために、相手のことを考えながら仕事をしたいです。

6. 何か一つでも打ち込めることを見つけたら、かけがえない高い学校生活を送れるように頑張ります。



株式会社NTTフィールドテクノ 電気科 大野 恵

4. 楽しいことも辛いこともあったけれど、成長できた3年間でした。

5. まずは早く仕事を覚えたいと思っています。後輩ができたなら頼れる先輩でありたいです。また、趣味にも力を入れて頑張ります。

6. 企業や大学を選ぶとき、自分がそこに入って将来何を身につけたいかを考えて選んでください。

4. あつという間の3年間でした。その中で大いに悩み、大いに考え、大いに楽しんだ、そんな濃い3年間でした。

5. 物事に責任が伴うことを自覚し、それでも尻込みせず挑戦することを大切にしています。

6. 時間は大切ですが、特に高校で学生が終る人は尚更です。その時間をゲームなどでもできることに現を抜かすのではなく、資格やボランティアなど多くのことに挑戦しましょう。

1. 土木の知識を生活の基盤となるインフラの整備に活かしたいと考えたからです。

2. 筆記試験では専門試験が難しく感じました。面接は、想定外の質問が多く戸惑いましたが、落ち着いて対応できました。

3. 資格を取得するために計画性を持って生活していたので、計画性があることをアピールしました。

4. 部活動では納得のいく結果を残すことができませんでしたが、目標とした資格を取得できたこと、充実した3年間を過ごせたこと、常に常識を持って行動することを心がけています。

6. とにかく準備が大切だと思います。当日のイメージをしつかりしておくことと事前準備を積極的にコミュニケーションをとったことです。協調性、リーダーシップについて話しました。

4. 普通科では学ぶことができない機械に触れることができました。

1. 土木の知識を生活の基盤となるインフラの整備に活かしたいと考えたからです。

2. 筆記試験では専門試験が難しく感じました。面接は、想定外の質問が多く戸惑いましたが、落ち着いて対応できました。

3. 資格を取得するために計画性を持って生活していたので、計画性があることをアピールしました。

4. 部活動では納得のいく結果を残すことができませんでしたが、目標とした資格を取得できたこと、充実した3年間を過ごせたこと、常に常識を持って行動することを心がけています。

6. とにかく準備が大切だと思います。当日のイメージをしつかりしておくことと事前準備を積極的にコミュニケーションをとったことです。協調性、リーダーシップについて話しました。

4. 普通科では学ぶことができない機械に触れることができました。

1. 土木の知識を生活の基盤となるインフラの整備に活かしたいと考えたからです。

2. 筆記試験では専門試験が難しく感じました。面接は、想定外の質問が多く戸惑いましたが、落ち着いて対応できました。

3. 資格を取得するために計画性を持って生活していたので、計画性があることをアピールしました。

4. 部活動では納得のいく結果を残すことができませんでしたが、目標とした資格を取得できたこと、充実した3年間を過ごせたこと、常に常識を持って行動することを心がけています。

6. とにかく準備が大切だと思います。当日のイメージをしつかりしておくことと事前準備を積極的にコミュニケーションをとったことです。協調性、リーダーシップについて話しました。

4. 普通科では学ぶことができない機械に触れることができました。

1. 土木の知識を生活の基盤となるインフラの整備に活かしたいと考えたからです。

2. 筆記試験では専門試験が難しく感じました。面接は、想定外の質問が多く戸惑いましたが、落ち着いて対応できました。

3. 資格を取得するために計画性を持って生活していたので、計画性があることをアピールしました。

4. 部活動では納得のいく結果を残すことができませんでしたが、目標とした資格を取得できたこと、充実した3年間を過ごせたこと、常に常識を持って行動することを心がけています。

6. とにかく準備が大切だと思います。当日のイメージをしつかりしておくことと事前準備を積極的にコミュニケーションをとったことです。協調性、リーダーシップについて話しました。

4. 普通科では学ぶことができない機械に触れることができました。

主張

普段、私たちは様々な情報に囲まれている。友達や先生、家族との会話の中で情報が飛び交っている。「気になる」「知りたい」と思ったことは、本や資料からはもちろん、周りの人に聞いたり、インターネットで調べたりすることができ、さらに、新聞やテレビなどで情報を得ることもできる。しかし、そこで得た情報を知るだけで終わっていないだろうか。もちろん、得た全ての情報を活用することは難しい。しかし、自分が可能な範囲で何か活かすことができるのではないだろうか。

情報を得るということ

で情報収集を行う。そして、色々な人の行動や考え方を収集し分析した結果、自分の勉強スタイルは確立へと近づくことができる。個人に救われた考え方に勉強はゲームである。一瞬強を言っているかわからないとい国の一つである。グローバルに、小

けて考えてみようと思う。成績が思うように上がらず、どうすれば良いか悩む日が続いた人は少なからずいるだろう。自分のやり方で上手くいかなければ、他の人のやり方を取り入れることで問題を改善していきけるかもしれない。そこで

だが、よく考えてみると確かに納得できる。こういった面白い考え方を得られることもある。情報報を集めることは自分の思考の成長に繋がることでもあるのである。さて、現代社会は様々な問題を抱えている。環境問題、貧困問題、

学校を建てる過程を記した「ヒマラヤに学校をつくる」という本がある。ネパールの貧困の厳しい現実がよくわかる本だ。こういった本を読み、どうにかして貧困から助けたいと考えた人たちがいるかもしれない。この人たちは、得た情報を問題解決に活かそうとして

情報を得ることは、時に自分の行動を大きく左右する。さらに、その情報に

に対して自分の意見・意思を持つことは大切だ。そして情報社会の中で生きる今、膨大な情報を集めて分析し、駆使して生きる力が必要なのではないだろうか。

1. 私は将来、IT機器、システムの構築や導入に関する仕事に就きたいと考えている中で、この企業を知り、選びました。

2. 試験日は、試験会場に着くまでは緊張をしていますが、面接時には面接官の方が緊張をほぐしてくださったので、落ち着いて試験に臨むことができました。

3. 資格取得を目指す中で計画性やチャレンジ精神を身に付けることができたので、その力と活かし方という形で自己PRをしました。

1. 私はいくつ頃から海外で建築業を通して社会に奉仕したいと思っていました。高卒ではチャンスが少ないと知り、その時に清水建設が環境を守りながら建築を進めていることや、海外にも事業を展開していることを知り、自分の夢に少しでも近づける会社だと思い選びました。

2. 筆記ではSPIとWEB試験があり、どちらも難しかったです。本番の2週間前からは毎日練習しました。二次面接は1時間ほどあったのでとても緊張しました。

3. 部活動で得た力や、勉強、資格試験を通して身につけた力と、それをどのように仕事に活かすかを話しました。

4. テストや資格、部活動などで忙しかったのですが、様々なことに取り組めました。とても充実した3年間でした。

5. 社会人は自分の行動一つで会社やお客様に大きな影響を与えられることもあると思うので、何事も

1. 3年間機械について学び、機械設計の道に進もうと考えました。

2. 面接では学んだ機械の知識を話しました。口頭試験は対策をし

1. 高校3年間の知識では、私の目標とする設計者には足りないと感じたからです。

2. 筆記はなくて面接だけでしたが、たくさんの先生方と面接練習をすれば、本番も実力を出せます。

3. 性格が明るい、好奇心が旺盛という自分の長所を述べて、それを建築にどう生かせるかをアピールしました。

4. たくさん遊んで学んだ、とても充実した3年間でした。

5. 2級建築士を取得します。

6. 大学準備や面接練習など大変だと思いましたが、頑張ってください。

1. 高校3年間の知識では、私の目標とする設計者には足りないと感じたからです。

2. 筆記はなくて面接だけでしたが、たくさんの先生方と面接練習をすれば、本番も実力を出せます。

3. 性格が明るい、好奇心が旺盛という自分の長所を述べて、それを建築にどう生かせるかをアピールしました。

4. たくさん遊んで学んだ、とても充実した3年間でした。

5. 2級建築士を取得します。

6. 大学準備や面接練習など大変だと思いましたが、頑張ってください。

1. 私は将来、IT機器、システムの構築や導入に関する仕事に就きたいと考えている中で、この企業を知り、選びました。

2. 試験日は、試験会場に着くまでは緊張をしていますが、面接時には面接官の方が緊張をほぐしてくださったので、落ち着いて試験に臨むことができました。

3. 資格取得を目指す中で計画性やチャレンジ精神を身に付けることができたので、その力と活かし方という形で自己PRをしました。

1. 私はいくつ頃から海外で建築業を通して社会に奉仕したいと思っていました。高卒ではチャンスが少ないと知り、その時に清水建設が環境を守りながら建築を進めていることや、海外にも事業を展開していることを知り、自分の夢に少しでも近づける会社だと思い選びました。

2. 筆記ではSPIとWEB試験があり、どちらも難しかったです。本番の2週間前からは毎日練習しました。二次面接は1時間ほどあったのでとても緊張しました。

3. 部活動で得た力や、勉強、資格試験を通して身につけた力と、それをどのように仕事に活かすかを話しました。

4. テストや資格、部活動などで忙しかったのですが、様々なことに取り組めました。とても充実した3年間でした。

5. 社会人は自分の行動一つで会社やお客様に大きな影響を与えられることもあると思うので、何事も

1. 3年間機械について学び、機械設計の道に進もうと考えました。

2. 面接では学んだ機械の知識を話しました。口頭試験は対策をし

1. 高校3年間の知識では、私の目標とする設計者には足りないと感じたからです。

2. 筆記はなくて面接だけでしたが、たくさんの先生方と面接練習をすれば、本番も実力を出せます。

3. 性格が明るい、好奇心が旺盛という自分の長所を述べて、それを建築にどう生かせるかをアピールしました。

4. たくさん遊んで学んだ、とても充実した3年間でした。

5. 2級建築士を取得します。

6. 大学準備や面接練習など大変だと思いましたが、頑張ってください。

1. 高校3年間の知識では、私の目標とする設計者には足りないと感じたからです。

2. 筆記はなくて面接だけでしたが、たくさんの先生方と面接練習をすれば、本番も実力を出せます。

3. 性格が明るい、好奇心が旺盛という自分の長所を述べて、それを建築にどう生かせるかをアピールしました。

4. たくさん遊んで学んだ、とても充実した3年間でした。

5. 2級建築士を取得します。

6. 大学準備や面接練習など大変だと思いましたが、頑張ってください。

1. 高校3年間の知識では、私の目標とする設計者には足りないと感じたからです。

2. 筆記はなくて面接だけでしたが、たくさんの先生方と面接練習をすれば、本番も実力を出せます。

3. 性格が明るい、好奇心が旺盛という自分の長所を述べて、それを建築にどう生かせるかをアピールしました。

4. たくさん遊んで学んだ、とても充実した3年間でした。

5. 2級建築士を取得します。

6. 大学準備や面接練習など大変だと思いましたが、頑張ってください。

1. 高校3年間の知識では、私の目標とする設計者には足りないと感じたからです。

2. 筆記はなくて面接だけでしたが、たくさんの先生方と面接練習をすれば、本番も実力を出せます。

3. 性格が明るい、好奇心が旺盛という自分の長所を述べて、それを建築にどう生かせるかをアピールしました。

4. たくさん遊んで学んだ、とても充実した3年間でした。

5. 2級建築士を取得します。

6. 大学準備や面接練習など大変だと思いましたが、頑張ってください。

1. 高校3年間の知識では、私の目標とする設計者には足りないと感じたからです。

2. 筆記はなくて面接だけでしたが、たくさんの先生方と面接練習をすれば、本番も実力を出せます。

3. 性格が明るい、好奇心が旺盛という自分の長所を述べて、それを建築にどう生かせるかをアピールしました。

4. たくさん遊んで学んだ、とても充実した3年間でした。

5. 2級建築士を取得します。

6. 大学準備や面接練習など大変だと思いましたが、頑張ってください。

電験3種合格!

2年電気科 伊佐治快進さん

難関資格といわれる電験3種(第3種電気主任技術者試験)に伊佐治快進さんが見事に合格した。2年生での、この資格の取得は大変難しいと言われている。伊佐治さんに合格までの道のりを教えてもらった。

加た加た

日が経つことに寒さが和らいでまいりましたが皆さんはいかがお過ごしでしょうか。私は寒くて引きこもりがちになっていたので、体育館などに行つて積極的に体を動かすようにしています。

私はあるテレビで「コロナに負けない体を作る」という健康番組を見た。そこでは、皆さんが日頃から行っている手指消毒や手洗いは新しいコロナウイルス感染に脆弱だということを知った。具体的にどういうことかという、手を消毒していたとしても、家に引きこもりがちになって運動量が確保できていないと、いくら手がきれいな状態だとしても感染リスクが高まるということだ。

ここで疑問なのは「コロナウイルスと運動量に何の関係性があるかだ。一般的に人の体は運動することによって体の老廃物を体外に出していると言われている。つまり日頃から運動ができていないと老廃物が体に溜まりやすくなってしまふ。そのことによって様々な病気にかかりやすくなってしまふのだ。実際に運動を適度に行うと、実際に運動を行なった人と比べると、確かに運動をしない人の方が風邪をひきやすくなることも分かった。運動を行つて風邪を少しでも防ぐことができるなら実践してみるのがいいかもしれない。

しかし、運動といってもどのような運動を行えばいいか。筋力を鍛えるような自重運動ではなく、走ったり普段からしないスポーツなどをしたりして汗をかくことが大事だそう。汗をかくことによって体に溜まっている老廃物を効率よく排出できる。また、もし病気になるってしまったとしても、普段から免疫を高めておくことにより早く回復することができるとも運動することのメリットだと感じている。私も日頃から運動することを実践したい。

このように、病気を手指の消毒と適度な運動によって感染を防ぐことができる。是非この機会に自分自身の生活を見直し、実践できることがあったら挑戦してみてもいいか。

(砂山 凌悠)

沖縄へ修学旅行!

—3年間の仲間たちと旅の思い出を—

3年生が12月20日から22日、沖縄への修学旅行へ行った。本来なら2年時に行く予定であったが新型コロナウイルス感染拡大のため、1年遅れの修学旅行となった。

12月20日から22日の間、二泊三日の日程で、沖縄の修学旅行へ行った。天気予報では、曇りの予報で少し心配しながら飛行機に乗り、沖縄へ飛び立った。

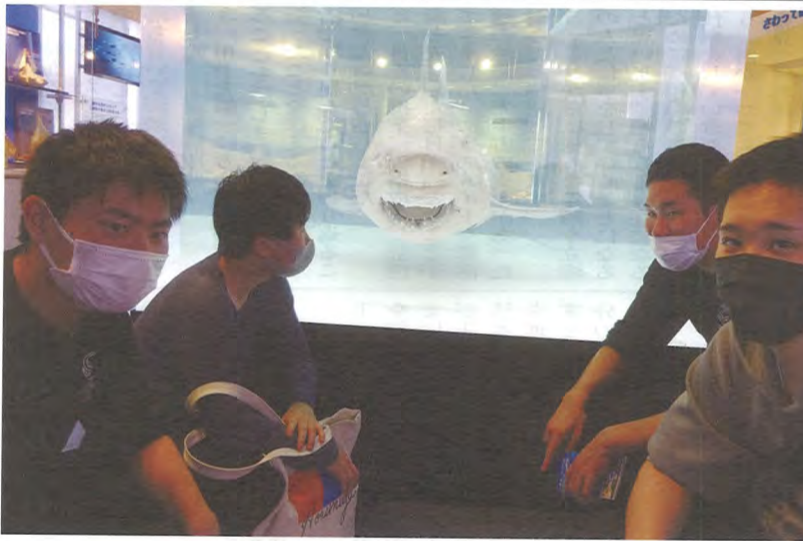
1日目は、飛行機から降り、ゆいレールという乗り物に乗って国際通りへ向かった。平日の夕方5時頃にゆいレールに乗ったため、車内はとて混雑していた。ゆいレールというのは沖縄県那覇市の那覇空港駅と浦添市のたご浦西駅を結ぶ沖縄都市モノレールのモノレール路線である。愛称は「ゆいレール」で、「ゆい」は琉球方言の「ゆいまる」の「ゆい」から取られたものだ。国際通りに到着すると、多くの人でにぎわっており、交通量もとても多かった。国際通りでは、たくさんの売店と飲食店があった。ほとんどの売店の前には店員が立っており、店員が気軽に声をかけてきた。北陸とは様子が違い、とても活気があると感じた。売店の店員さんとはとても気さくでフレンドリーな方が多く、話をしながらあれこれ選ぶのていっく多めに買う人が多かった。国際通りはステーキ店が多く、大きいので夕食はステーキを食べたい人が多いように思った。バス、飛行機の移動が多かったが、移動の疲れを感じないほど楽しむことが出来た。



沖縄の自然と文化を体験できる おきなわワールドにて

2日目はクラス別研修だった。各クラスは事前に研修場所を決め、バスで各地を巡った。沖縄の自然や有名な観光地を訪れ、沖縄の文化や空気を感じることができた。また、平日の昼だったこともあってか、日本人よりも外国人の人を多く見かけた。2日目の最後は、美ら海水族館へ行き、巨大な水槽で優雅に泳ぐジンベイザメやマンタを始め、沖縄ならではの生物を見ることができた。館内には海に降られたゴミによって命を落とす海の生き物たちの展示がされており、ゴミの不法投棄の撲滅、環境保全を訴える強い意志が感じられた。

3日目は首里城公園へ行った。二年前の火災により首里城の正殿が焼失してしまったため、守礼門の前でクラス写真の撮影のみとなった。見学することは叶わなかったが、世界遺産の一部を見ることができて良かった。首里城の後、すぐに那覇空港へ行き帰路に着いた。飛行機が飛び立ち、窓には三日間過ごした沖縄が映っていた。この三日間は私たちがとって、とても特別な時間となった。石川県を離れ、友達と沖縄という土地の文化や歴史を体験した事は一生の宝物だ。新型コロナウイルスが猛威を振るう中、一生に一度の修学旅行に行くことができて本当に良かった。



サメと一緒に記念撮影 美ら海水族館にて

立ち、窓には三日間過ごした沖縄が映っていた。この三日間は私たちがとって、とても特別な時間となった。石川県を離れ、友達と沖縄という土地の文化や歴史を体験した事は一生の宝物だ。新型コロナウイルスが猛威を振るう中、一生に一度の修学旅行に行くことができて本当に良かった。

退官なさる二名の先生方、ありがとうございました



田鶴校長

34年間の感慨

「退職ですね」と聞いたら「はい、全くなさ」といいます。退職後は、何をしたいかと聞かれると、なんとウキウキする自分もいます。しかし、学校現場から去ると思うと、寂しさがこみ上げてきます。学校生活の中で、生徒達と挨拶を交わし元気の返事をもらったり、生徒達の満面の笑顔を見たりすることが出来



幸正先生

謹慎ルームにある格言

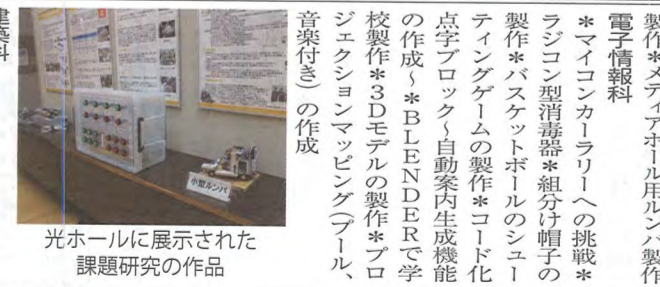
生徒指導部には、謹慎者のための小部屋があります。特別指導になると、この小部屋で課題に取り組みます。この小部屋の壁に貼ってある有名な格言です。
「心が変われば、態度が変わる。
「態度が変われば、行動が変わる。
「行動が変われば、人生が変わる。」
「習慣が変われば、人格が変わる。
「人格が変われば、運命が変わる。
「運命が変われば、人生が変わる。」
これまで、いろいろな生徒に出会いましたが、「私はこんな性格なので・・・」という言葉をよく聞きました。「性格は変えられませんが、行動に移していけば変えられるものです。すぐにあきらめる人、根気が続かない人(三日坊主)などにならないよう、今後のより良い「人生」を築いていってください。

GIGAスクールに向けて —720台の端末整備される—

GIGAスクール端末が整備され、三学期より運用が始まっている。720台という多くの端末が設置されたが、システム配線の大変さを知り、大切さを実感するために、本校の先生・生徒が一部の作業を数ヶ月間手伝った。PCとマウスの箱から出す作業、充電保管庫の配線、備品シール貼り、PCアップグレード、プロジェクト、Cアプグレード、プロジェクト、Cアプグレードの製作などに取り組んだ。また、SDGsの観点から段ボールや発泡スチロールは、ほぼ全て金工祭企画の製作材料としてリサイクルされた。金工祭のステーションのライブ配信した機材も今回のGIGA端末と一緒に導入されている。PCではCADやプログラミングの学習ができる。またインター



階段教室にての作業



光ホールに展示された課題研究の作品

大会成績

サッカー部 男子	第100回全国高校選手権大会 石川県予選(9月18・11月7日) 金沢市民サッカー場 第3位
バスケットボール部	石川県高等学校新人選抜七尾大会(1月22・23日七尾市総合体育館) 第3位
弓道部	第33回石川県高等学校弓道錬成大会(12月19日県立武道館) 団体 優勝
剣道部	第30回松本旗争奪石川県高等学校選抜大会(1月23日県立武道館) 団体 優勝

課題研究発表会 各科での実施

今年度は公開課題研究発表会が予定されていたが、コロナ感染の拡大のため急遽各学科での発表のみとなった。工業高校での3年間の集大成といえる課題研究の発表に、1、2年生もリモートにて参加した。

大会成績

電気科	*のびりくりコンテスト電気工部門&早押し判定機の製作*軌道回路を用いた鉄道模型の製作*オブリガトルセグウェイの製作*シーケンス制御を用いたテニス得点板の製作*メディアアール用ルンバ製作
電子情報科	*マイコンカーラリーへの挑戦*ラジコン型消毒器*組分け帽子の製作*バスケットボールのシューティングゲームの製作*コード化点字ブロック*自動案内生成機能の作成*BLENDERで製作*プロジェクションマッピング(フル、音楽付き)の作成
建築科	*中庭に建つ休憩所の製作*建築模型*校内整備*木材加工*有名建築物を残す*コンペに参加
土木科	*橋梁模型実験*ものづくりコンテスト*全国大会出場への課題*街づくりを考える*ドローンによる中庭オルソ画像*駐車場の車止めの製作*橋の模型製作と比較
第50回記念全国高等学校選抜北信越予選会(1月21・23日リジョンプラザ上越)	少年男子ダブルス 3位 2R 今越健太 2E 西村勇汰郎 2R 今越健太
第74回中部日本選手権大会(12月11・12日四日市市総合体育館等)	少年男子シングルス 優勝 2R 今越健太
第14回全日本ユース(U15)選手権大会(桃太郎カップ)(1月24・25日岡山県倉敷市)	ベスト8(石川県選抜) 1R 森田梨咲
水球部	2M 村太健太 2R 松田蒼潤 2C 徳坂信吾
バドミントン部	第74回中部日本選手権大会(12月11・12日四日市市総合体育館等) 個人 少年男子シングルス 優勝 2R 今越健太

ジャパンマイコンカーラリー2022全国大会4位入賞! 3年電気科福塚悠人さん、CameraClass全国4位

新型コロナウイルス感染拡大により、1月8・9日に予定されていた全国大会が中止となり、北信越大会で優勝したタイムで、3年電気科福塚悠人さんの全国大会4位入賞が決定した。大会までの取り組みについて福塚さんに聞いた。



喜びを語る福塚さん



完成したマシン

グラムのブラッシュアップをつづけ、完成度を高めました。大会が中止になったことは残念ですが、自信が持てるマシンが完成したと思います。来年度後輩が引き継いでくれると嬉しいですね。